

すずかけ

太田市立生品小学校
学校通信
No. 6
令和元年 6月13日

大地震を想定した「引き渡し訓練」!

5月27日の月曜日に「引き渡し訓練」を実施しました。太田市では、「震度5弱」以上の地震が発生した場合は、被害の状況に関係なく、児童は学校待機となり、今回の訓練のような形で引き渡しになります。その際に保護者への児童引き渡しが円滑にできるようにする訓練でした。

実際の地震発生時には、お迎えをお願いする学校からのメール配信ができないことも考えられますが、引き取りの方が来校するまで、児童は学校でお預かりいたしますので、ご安心ください。

また、登下校時に大きな地震に遭遇する場合も考えられますので、学校でも指導をいたしますが、災害時の対応について、ご家庭でも話し合うとよいでしょう。



学校でも指導をいたします

生品小ISO・ごみを減らす(4R運動)について



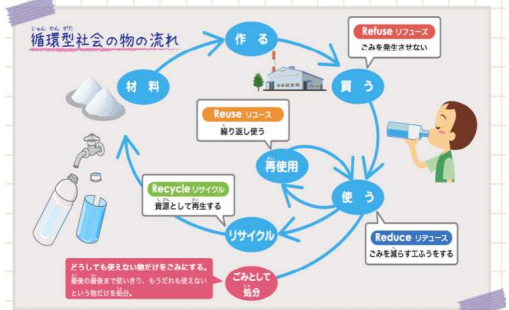
6月4日の朝会では、生品小が取り組んでいる環境行動(生品小ISO)にかかわる、太田市が推進している4R運動(ごみを減らす運動)の話をしました。

4R運動とは、Refuse(リフューズ)＝断る、Reduce(リデュース)＝減らす、Reuse(リユース)＝繰り返し使う、Recycle(リサイクル)＝資源として再利用の4つの頭文字(R)をとった運動をいいます。具体的な行動の例として、次の話をしました。

- ①買い物の時は、マイバッグ(マイバスケット)などを持参し、レジ袋をもらわない。
- ②給食(食事)は、できるだけ残さずに食べる。
- ③表面が印刷されていても、裏面がまっさらな紙ならば、裏面も利用する。
- ④資源になるもの(紙・トレイ・空き缶・ペットボトルなど)は分別して、資源ごみとして出す。

地球の資源には限りがあります。ごみを埋め立てるのにも限界があります。環境が悪くなることは、私たちの生命にもかかわる問題です。

一人一人が「もったいない」という気持ちをもって、できることから環境にやさしい行動をとることが大切だと思います。



ゲストティーチャー来校(学習意欲向上・深い学び・豊かな体験を)

本校では、6年間の授業で、知・徳・体をバランスよく育み「生きる力」を身に付けるような指導を行っています。

授業の内容によっては、本校(担任)の教師だけではなく、地域の方や専門家の皆様からも、学ぶ機会を設けています。

教科をはじめ、総合的な学習の時間などで、ゲストティーチャーをお招きして、お話を伺ったり、指導を受けたりしています。

例えば、1年生の鍵盤ハーモニカの指導、3年生のリコーダー講習や習字の指導、5年生の点字体験教室、6年生のキャリア教育にかかわる助産師さんのお話などがありました。

今後も、子どもたちのより良い成長を目指して、様々な学習(活動)に取り組んでまいりますので、保護者をはじめ、ご関係の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



鍵盤ハーモニカの指導